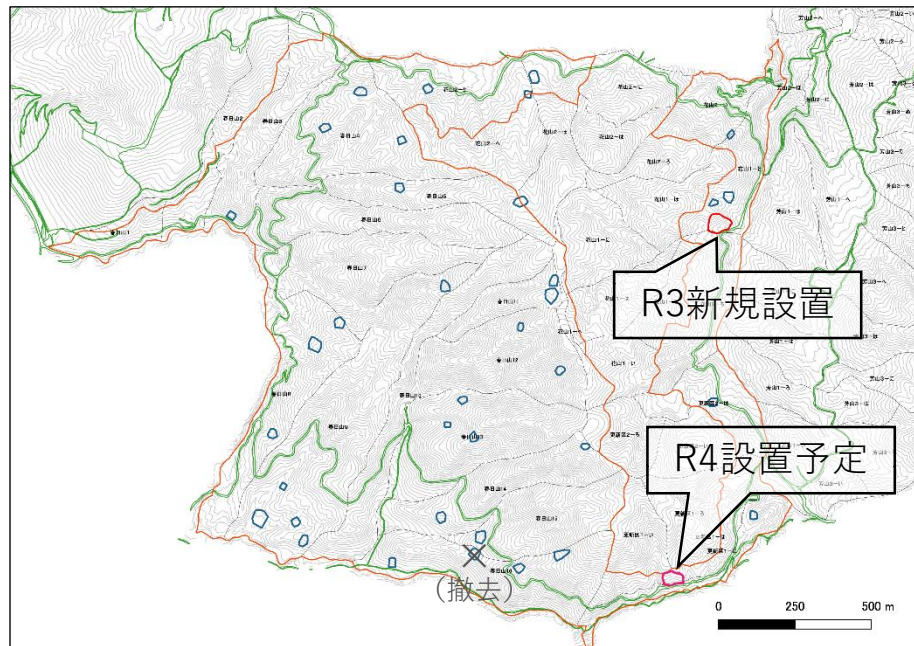


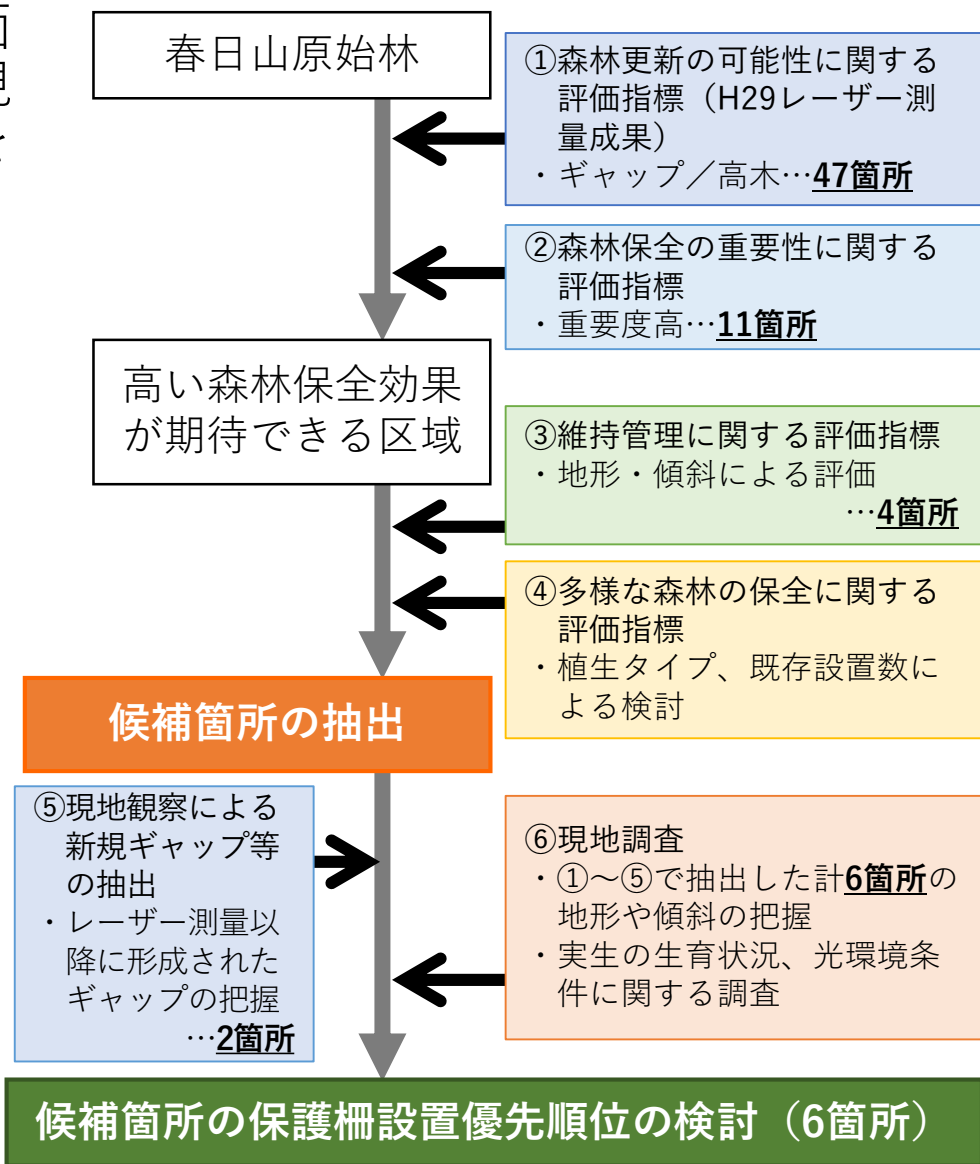
●検討の目的

- 保全計画の中期目標「保全面積の拡大」の観点から、新規植生保護柵の設置候補箇所を抽出する



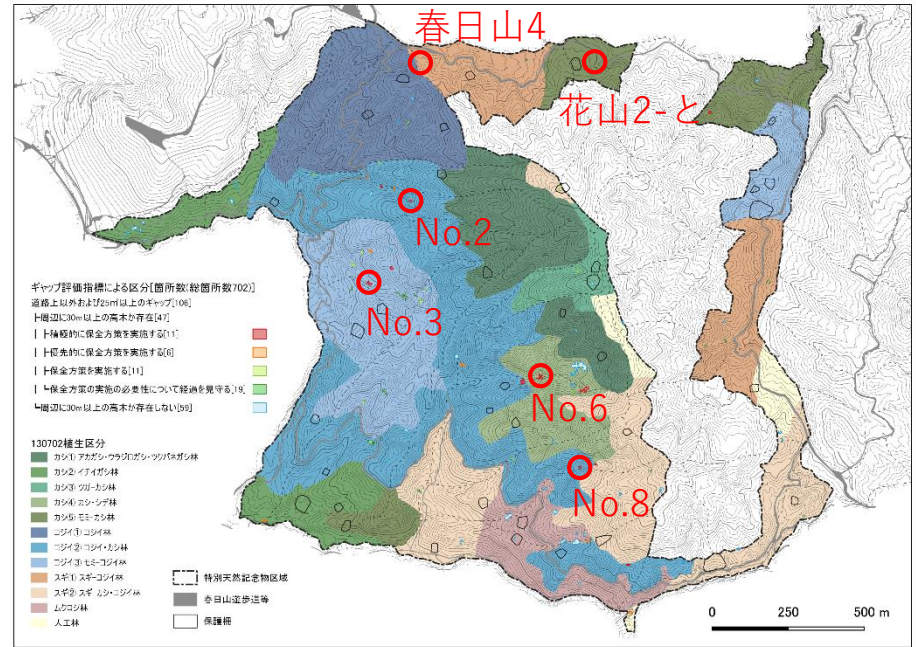
現在の植生保護柵位置図

●検討の流れ

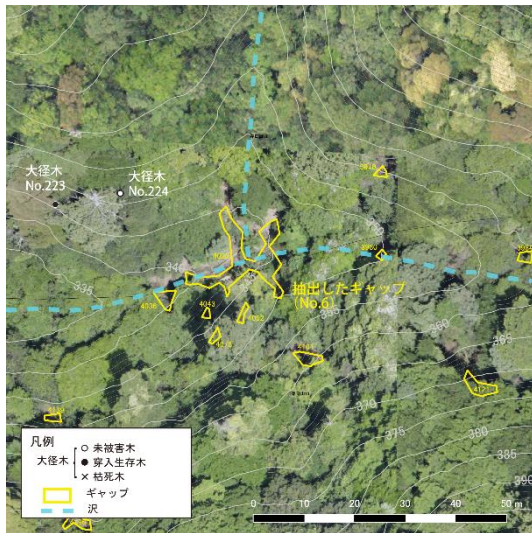


●設置箇所の検討

- 光条件、地形条件、植生区分、林床植生の状況、立地（核心部）により、6箇所の候補地を抽出
- 抽出された6箇所を対象として、次年度以降に順次植生保護柵を設置（設置優先順位が最も高い箇所：候補地No.6）



設置候補箇所（6箇所）



No.6の状況



抽出条件と評価

候補地	光条件	地形条件	林床植生	植生区分による優先度		核心部	設置優先順位 (総合評価)	
				植生区分	既存設置数			
No.2	○	○	○	コジイ②	6	△	◎	3 (△)
No.3	○	○	○	コジイ③	2	◎	○	2 (○)
No.6	○	○	○	カシ④	1	◎	◎	1 (◎)
No.8	○	○	△	コジイ②	6	△	○	3 (△)
春日山4	◎	◎	○	スギ①	1	◎	×	3 (△)
花山2-と	◎	◎	◎	カシ⑤	3	○	×	3 (△)